

# 小樽市の保健行政

令和 6 年度版

(令和 5 年度 統計資料)

小 樽 市 保 健 所



## は じ め に

小樽市の公衆衛生行政の推進に当たり、市民をはじめ、関係する機関・団体の皆様には日頃から大変お世話になっております。紙面をお借りして御礼を申し上げます。

北海道健康づくり財団では「北海道における主要死因の概要」を数年ごとに公表し、道内に30ある保健所管内ごとの標準化死亡比（SMR）を明らかにしています。この最新版では2013～2022年（10年間）のデータが集計されていますが、これによると、小樽市保健所管内は悪性新生物で30保健所中、多い方から5番目、心疾患で3番目、腎不全で6番目となっています。また、市町村別生命表で2020年の平均寿命をみると、男性は80.5歳で全国より1.0歳、女性は86.5歳で全国より1.1歳短くなっています。このように小樽市民の健康状態をマクロな数値でみると、あまり良い状態とはいえないのが現状です。

小樽市保健所は令和6年12月2日からウイングベイ小樽1番街4階に移転しました。全国でもユニークな商業施設内の保健所となります。このことによって市民から見た保健所との距離感は大きく変わります。これまでは医療費助成制度の受付や営業許可申請など、用事のある人だけが保健所を訪れていましたが、これからは買い物や映画鑑賞がてらに保健所前をぶらつく人も現れるのではないのでしょうか。また同じフロアに総合福祉センターや勤労女性センターなどもできるので、こうした施設の利用者が時間のある時に保健所前に立ち寄ることも考えられます。私は、このような何気なく保健所を訪れた人たちに、折角の機会なので、保健所ならではの情報、ちょっとしたためになる情報を伝えることができないかと、移転の前から強く考えておりました。その背景には、前段で述べた市民の健康状態の改善を目指していることもあります。

移転後の保健所の在り方については、これから試行錯誤を重ねていく所存ですが、「目に留まる掲示物」「興味を引く講演会・イベントの案内」「立ち寄りやすい明るいカウンター」など、市民とのちょっとした接点を今まで以上に大切にしていきたいと思っております。そして、市民の皆様に、保健所がより身近な存在と感じていただけるよう、新しい保健所づくりに職員ともども取り組んでまいりますので、関係各位の御理解と御支援をお願いいたします。

令和7年3月

小樽市保健所長 田 中 宏 之

# 目 次

|                      |   |
|----------------------|---|
| 小樽の衛生小史と保健所の沿革 ..... | 1 |
|----------------------|---|

## I 概 況

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 1 庁舎の規模 .....              | 17 |
| 2 組織機構 .....               | 18 |
| (1) 機構・職員配置図 .....         | 18 |
| (2) 事務分掌 .....             | 19 |
| (3) 事業内容 .....             | 21 |
| (4) 小樽市災害対策 .....          | 23 |
| 3 財政の状況 .....              | 26 |
| (1) 歳入 .....               | 26 |
| (2) 歳出 .....               | 27 |
| 4 附属機関 .....               | 28 |
| (1) 小樽市保健所運営協議会 .....      | 28 |
| (2) 小樽市食品衛生優良店舗等審査会 .....  | 28 |
| (3) 小樽市予防接種健康被害調査委員会 ..... | 29 |
| (4) 小樽市感染症の診査に関する協議会 ..... | 29 |
| (5) 小樽市献血推進協議会 .....       | 30 |

## II 業 務

|                      |    |
|----------------------|----|
| 第1章 医務・薬務・救急医療 ..... | 33 |
| 1 医務 .....           | 34 |
| 2 薬務 .....           | 35 |
| 3 救急医療 .....         | 36 |
| (1) 第一次救急医療 .....    | 36 |
| (2) 第二次救急医療 .....    | 37 |
| 4 災害対策 .....         | 38 |

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 第2章 保健衛生                          | 39 |
| 1 成人保健                            | 40 |
| 成人保健事業体系                          | 40 |
| (1) 健康手帳の交付                       | 41 |
| (2) 健康診査                          | 41 |
| (3) がん検診                          | 42 |
| (4) 健康相談                          | 46 |
| (5) 健康教育                          | 48 |
| (6) 訪問指導                          | 49 |
| (7) 小樽健康づくりウォーキング推進事業             | 50 |
| 2 精神保健福祉事業                        | 51 |
| (1) 相談事業                          | 51 |
| (2) 社会復帰支援事業・家族支援事業               | 52 |
| (3) 普及啓発事業                        | 53 |
| (4) 障害福祉サービス                      | 54 |
| (5) 地域生活支援事業                      | 56 |
| (6) 精神保健福祉法・障害者総合支援法による申請受付及び諸届出数 | 56 |
| (7) 地域自殺対策緊急強化推進事業                | 58 |
| 3 栄養改善                            | 60 |
| 栄養改善業務体系                          | 60 |
| (1) 地域における実態把握                    | 61 |
| (2) 食環境の整備                        | 61 |
| (3) 住民の健康づくりの一環としての栄養改善業務         | 64 |
| 4 歯科保健                            | 68 |
| 歯科保健業務体系                          | 68 |
| (1) 母子歯科保健（歯科健診・相談・フッ化物歯面塗布事業）    | 69 |
| (2) 障がい児歯科保健                      | 72 |
| (3) 成人歯科保健                        | 73 |
| 5 感染症対策                           | 76 |
| (1) 感染症                           | 76 |
| (2) 結核                            | 80 |
| (3) 予防接種                          | 86 |
| (4) 新型コロナウイルスワクチン接種事業             | 88 |

|     |                                         |     |
|-----|-----------------------------------------|-----|
| 6   | 母子保健                                    | 90  |
| (1) | 小児医療等給付事業                               | 90  |
| (2) | 母体保護に関すること                              | 92  |
| 7   | 難病の患者に対する医療等に関する法律<br>に基づく特定医療費の支給認定の制度 | 94  |
| 8   | 保健師活動                                   | 106 |
| (1) | 公衆衛生看護活動実施状況                            | 106 |
| (2) | 家庭訪問指導状況                                | 107 |
| 9   | 学生実習指導                                  | 108 |
| 10  | 地域の健康づくり                                | 109 |
| (1) | 健康づくり組織育成                               | 109 |
| (2) | 衛生教育                                    | 110 |
| 11  | 健康増進計画推進事業                              | 111 |
| 第3章 | 生活衛生                                    | 113 |
| 1   | 環境衛生                                    | 114 |
| (1) | 生活衛生（営業六法）関係施設対策事業                      | 114 |
| (2) | 水道法等関係施設対策事業                            | 115 |
| (3) | 水浴場等対策事業                                | 116 |
| (4) | その他法令等関係事業                              | 117 |
| (5) | 苦情・相談                                   | 119 |
| (6) | 今後の課題                                   | 119 |
| 2   | 食品衛生                                    | 120 |
| (1) | 食品営業施設数及び監視指導数                          | 120 |
| (2) | 食品等の収去検査                                | 122 |
| (3) | 食中毒発生状況                                 | 122 |
| (4) | 食品苦情及び市民相談処理状況                          | 123 |
| (5) | 残留農薬検査                                  | 124 |
| (6) | 食品の放射性物質検査                              | 124 |
| (7) | 衛生教育及び広報活動                              | 124 |
| (8) | 食品衛生優良施設の表彰                             | 124 |
| (9) | 今後の課題                                   | 125 |

|     |                      |     |
|-----|----------------------|-----|
| 3   | 動物衛生                 | 127 |
| (1) | 狂犬病予防等対策             | 127 |
| (2) | ペットの適正飼養及び終生飼養に対する対策 | 127 |
| (3) | 犬の捕獲、引取り、返還、譲渡及び処分   | 128 |
| (4) | 犬、猫等に関する苦情及び相談       | 128 |
| (5) | ねずみ、昆虫等に関する相談        | 129 |
| (6) | 今後の課題                | 129 |
| 第4章 | 試験検査                 | 131 |
| 1   | 試験検査（年度別推移）          | 132 |
| 2   | 各検査の内訳               | 133 |

### Ⅲ 統計

|     |                      |     |
|-----|----------------------|-----|
| 1   | 人口動態                 | 137 |
| (1) | 人口の推移                | 137 |
| (2) | 人口動態統計に使用する用語と比率について | 139 |
| (3) | 総括                   | 141 |
| (4) | 出生                   | 146 |
| (5) | 死亡                   | 149 |